

## 「国際湿地都市 NIIGATA」プロモーション トークセッションの開催について

本市の潟や湿地における取り組みについて、市民をはじめ多様な主体に理解・関心を広げるため、市民参加型のトークセッションを開催します。

また、令和7年9月に結成した「TEAM “潟(かた)のミカタ”」に新メンバーの加入を行いましたので、取材・広報にご協力をいただきたくお願い申し上げます。

### 1. トークセッションについて（一般公募なし、報道関係・学生のみ）

鳥屋野潟と、新潟駅南エリアを一望できる、まさに、湿地都市 NIIGATA を象徴する、景観を望みながら、湿地と私たちの暮らしについて意見を交わします。

**1日 時** 令和7年12月24日（水） 午後4時00分～5時00分

**2場 所** 開志専門職大学 紫竹山キャンパス 7Fラウンジ

**3出席者** 野島副市長  
松浦 柊太朗さん（株式会社U・STYLE）  
山田 彩乃さん（TEAM “潟のミカタ”）  
古川 悠さん（新潟国際情報大学生、新潟市里潟ガイド）  
大澤 光さん（開志専門職大学生）

**4テーマ** 「湿地と暮らすという贅沢～Living with Wetland～」



### 2. 「TEAM “潟<sup>かた</sup>のミカタ”」新メンバー加入について

このたび、新メンバーの加入を行いましたので、別添「[関連資料](#)」にて確認ください。



山田 彩乃さん



田辺 美月さん

（リリマリプロダクション）

#### <「TEAM “潟のミカタ”」について>

- ・本市と関係が深い著名人の方々と構成
- ・本市の潟・湿地の魅力を内外へ発信していくため、潟を応援する“味方”として、潟・湿地の持つ多様な価値・魅力の“見方”を発信中



たくさんの潟の見方を見つけよう。  
そして、潟の味方をふやそうよ。



#### 【お問い合わせ先】

新潟市環境政策課 佐藤・中澤  
電話025-226-1359（直通）

取材申込書（「国際湿地都市 NIIGATA」トークセッション）

新潟市環境部 環境政策課 行き  
FAX:025-222-7031

※取材いただける場合は、必要事項をご記入の上、12月23日（火）午後4時までに  
FAXにてお申込みください。

御社名： \_\_\_\_\_

御芳名： \_\_\_\_\_

取材日： 12月24日（水）午後4時00分から 開志専門職大学（紫竹山キャンパス）

参加人数： \_\_\_\_\_ 名（本人含む）

撮影の有無： 無 ・ 有 （スチール・ムービー）

電話番号： \_\_\_\_\_

FAX 番号： \_\_\_\_\_

# 「TEAM“潟のミカタ”」 新メンバー加入

## TEAM“潟のミカタ”とは

- 本市の潟・湿地の魅力を内外へ発信していくため、潟を応援する“味方”として、潟・湿地の持つ多様な価値・魅力の“見方”を発信する「TEAM“潟のミカタ”」を結成しました。（令和7年9月）
- SNSなどの情報発信のほか、様々なイベントやプロモーションへの参加を通じ、本市の潟・湿地を市民にとっても誇りあるものに育んでいきます。

## TEAM“潟のミカタ”メンバー一覧 ※令和7年12月12日現在



©1997,1999 A.N. INC. ©1997,1999 A.N. INC.

アルビレックス新潟&アルビくん



遠藤麻理



伊勢みずほ



Nao☆・Megu  
(Negicco)



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

いいっすねー！山脇・大谷ってヤツですよ  
(よしもと新潟県住みます芸人)



山田 彩乃  
(リリマリプロダクション)



田辺 美月  
(リリマリプロダクション)



Kata no Mikata

## TEAM“潟のミカタ” 新メンバーより



山田 彩乃  
(リリマリプロダクション)

大学時代には佐潟で昆虫を探して歩き回っていました。授業の課題で多くの種類を見つける必要があったのですが、潟の周りには驚くほど多様な生き物がいて、とてもワクワクしたのを覚えています。

潟は生き物にとってのゆりかごであり、地域の魅力にもなる場所。

その価値を実感してきた一人として、これからも守り、魅力をしっかり伝えていきたいと思います。



田辺 美月  
(リリマリプロダクション)

新潟の自慢である美しい潟を発信できるということでとても光栄です！

学生時代にも校外学習として学びに行く機会があり、幼かった当時でも綺麗だったなー！ヒシの実を見つけてわくわくしたなって印象に残っております。

きっと小さいお子さんから大人の方まで、幅広い方に響く場所なんだと思います。

季節によって表情を変える姿、潟にしかない魅力をたくさん伝えていきたいです！

Kata no Mikata



国際湿地都市  
NIIGATA